



吉敷の木
「もみじ」



吉敷の花木
「うめ」



吉敷の草花
「マリーゴールド」



吉敷の草花
「サルビア」

ふるさとだよ

よしき

FURUSATO DAYORI YOSHIKI

2017

12

No. 741



こっちにっち〜っ!!
吉敷ふるさとまつり 餅まき



受け継がれる地域の伝統
吉敷ふるさとまつり 鳳翔太鼓



しっぽまで地域への愛でいっぱいですよ!
吉敷ふるさとまつり 名物鯛焼き

CONTENTS

【地域のチカラ】

吉敷地区子ども会
育成連絡協議会..... 2

インフォメーション..... 4

今月の吉敷人..... 5

レポート..... 6

【吉敷の福祉・健康】
中尾杏の会..... 7

【よしきで輝く】

ラブリー・フラ吉敷..... 8

かけはし..... 8

YOSHIKI
DATA

【人口】14,809 (前月比 -32) 【世帯数】6,170 (前月比 -3)

平成29年11月1日現在



吉敷地区子ども会

育成連絡協議会

「吉敷地区子ども会育成連絡協議会」とは、保護者や住民など、地域の育成者により構成される組織です。

「地域の大人はみんな育成者」という考えのもと、初代会長は吉敷自治会の会長が務めていました。その後、保護者が中心の組織となり、現在に至ります。

近年、共働き等の家庭が増え、親も子どもも忙しくなり、加入者、役員の担い手が減少し、活動が縮小しているのが課題となっているため、地域全体で子どもの育成をサポートする仕組みづくりが求められています。

主役は子どもたち

育成者の大人はサポート役

「子ども会」とは、遊びやスポーツ、社会奉仕など自主的な集団活動を通して、子どもの充実した生活と、豊かな成長・発達のために構成されている地域の子どものための組織です。

この子ども会の活動が円滑に行われるように、子ども会育成連絡協議会では、活動する場の確保、ジュニアリーダーをはじめ、各種指導者の発掘・養成、学校や関係団体との連携など、見守り役として運営をサポートしています。

(役員名簿を次ページに掲載)

平成29年度 事業計画・予算

<収入の部>

(単位:円)

項 目	予 算 額	備 考
会費・参加費等	306,333	
助成金等	147,667	青少協、市子連等
事業収入	150,000	まつり売上他
合 計	604,000	

<支出の部>

(単位:円)

項 目	予 算 額	備 考
安全共済会費等	114,800	【事業費】 ①総会(4月) ②東鳳山ふれあいウォーク(5月) ③子ども会議(6月) ④球技大会(8月) ⑤夏まつり(8月) ⑥ふるさとまつり(11月) ⑦ドッジビー大会(11月) ⑧どんど焼き(1月) ⑨子ども会議解散式(3月) ※事業の一部を写真等で紹介します。(写真の番号は上記事業費欄の番号)
市子連負担金	13,900	
事務通信費等	55,000	
事業費①～⑨	350,000	
研修会参加費	20,000	
予備費	50,300	
合 計	604,000	

子どもたちの自主性を
そつと大人たちが見守ります！

子ども会では、子どもが自分たちで話し合つて決め、行動する「子ども会議」に取り組んでいます。

ふるさとまつりでは、「くじ」と「射的」を企画し、準備から運営まで子どもたち自らの手で行いました。大人たちはそれを見守り、サポートしながら、ともに楽しみました。



お兄ちゃんお姉ちゃんと
一緒に成長する姿に目を細め

子ども会では、異なる年齢の仲間と関わりながら遊ぶことを通じて、協調性や責任感、思いやりの心を学ぶことができます。

球技大会の練習では、中学生や小学校の高学年がお手本となり、低学年の子どもたちに指導することで、兄弟姉妹のような団結力が生まれます。



ドッジビー大会

⑦



競技・応援ともに全員参加です。爽やかな汗をみんなでかきました。地域のお父さんが審判をしました。

球技大会



女子はフットベースボールで、市の大会で念願の初勝利を飾ることができました！！

球技大会

④



男子はソフトボールで、練習の成果を發揮!! チーム一丸となり大健闘しました。

役員名簿

役 職	氏 名	町内名等
会 長	村上 竜司	緑ヶ丘
副 会 長	須保 和江	赤 田
	浜畑 祥子	上 東
運営委員	山内 茂雄	上 東
会 計	水津 和代	赤 田
理 事 (単位子ども会長)	村上 竜司	中 尾
	渡邊由美子	赤 田
	松村 早苗	佐 畑
	吉村 加織	中 村
	出井 麻衣	木 崎
	岸本 美紀	上 東
	白井 清博	下 東
	児玉 愛子	稲葉町
	津村 佳子	京面団地
	松尾奈津美	愛児園
	越智 寛之	木崎団地



**子どもたちの憧れ
中高生のジュニアリーダー**

子ども会で活躍している中学生、高校生をご存知ですか。子どもたちの先輩「ジュニアリーダー」です。

ジュニアリーダーは、子どもたちへ具体的、実践的な指導・助言を行います。子どもたちの「あんな風になりたい」という憧れであり、大人たちにとって「こんな子に育てたい」という目標のような存在です。



**地域の皆さんと一緒に
新年の伝統行事を体験**

毎年1月には、地域の皆さんと一緒に、伝統の「どんど焼き」を行い、1年間の無病息災を願います。

良城小グラウンドでどんど焼きをした後、地域交流センターに移動し、地域の皆さんと一緒に、七輪で焼いたお餅をぜんざいに入れて食べたり、子ども会議で考えたビンゴゲームに挑戦するなど、楽しく交流を図っています。



歩いて登って、頂上広場でお弁当を食べて下りてくるだけのシンプルな行事ですが、みんなで一緒に歩き、頂上から見下ろす山口の景色は感動的で、人気行事の一つとなっています。



**気分爽快！
100人で眺めた絶景**

恒例の「東鳳翺ふれあいウォーク」では、今年も100人を超える参加者が挑戦しました。地域の皆さんと一緒に赤田神社から東鳳翺山の山頂まで、往復約16kmを歩きます。



楽しいよ！参加しませんが大人も子どもも大歓迎！

子ども会へは、0歳から高校生まで加入できます。

活動に参加すると、同じ町内の保護者の方や、地域の方々と知り合いになることができ、子育ての悩み相談や、一緒に見守り活動もできるなど、たくさんさんのメリットがあり、子育て中の方にこそおすすめの活動です。

子育てが終わられた方、子どもと接する機会が少ない方、育成者として、子ども会活動に参加してみませんか。どなたでも大歓迎です。

ぜひ、私たちと一緒に楽しく活動しましょう。

【問い合わせ】 子ども会育成連絡協議会
☎090-2007-3201 (村上)

イ・ン・フ・ォ・メ・ー・ン

子育て講座(おやこクリスマス会)

メリークリスマス！今年もクリスマス
のシーズンが到来します！クリスマ
スにまつわるお話などで素敵な時間を
過ごしましょう。

今年もサンタさんとトナカイさんが
来てくれるかもしれませんよ！

【とき】12月15日(金) 10時～11時30分

【場所】地域交流センター 講堂

【対象】未就園児と保護者 30組(先着順)

【参加費】無料

【主催】母子保健推進員、つどいの広場

【楽楽楽】

【申込】地域交流センター

☎083-922-13915



今年もやっとなしの出番がきたのお～

お餅つきと豚汁大会

石うすを使つての本格的なお餅つき
をやります。持ち寄った野菜をふん
だんに使ったあつたかい豚汁で寒さを吹
き飛ばしましょう！

お父さんもぜひご参加ください！

【とき】12月23日(土・祝) 10時～12時

【場所】地域交流センター 調理実習室

【募集】30名(先着順)

【参加費】300円(2歳以下無料)

【準備】豚汁に入れる野菜、箸、お椀、
コップ

【主催】こどもステーション山口

【共催・申込】地域交流センター

☎083-922-13915



昨年の様子

しめなわ飾りづくり

年末年始の風物詩といえば「しめな
わ」。みんなで本格的なオリジナルし
めなわを作りましょう！

【とき】12月28日(木) 10時～12時

【場所】地域交流センター 講堂

【対象】小学生 30名(先着順)

【参加費】無料

【準備】飾りを持ち帰るための袋

【申込】地域交流センター

☎083-922-13915



地域の方が教えます



女の子でもできますよ！

放課後児童クラブ(もみじ学級) 入級児童募集のお知らせ

放課後児童クラブ(もみじ学級)で
は、下校後の留守家庭の児童を両親
などに代わって、安全な環境で、健全
な遊びや生活指導をしています。

平成30年4月からの入級を希望
されるお子様を持つ保護者の方は、
地区社会福祉協議会までお申し込み
ください。12月15日より受付を開始し
ます。

【募集定員】もみじ学級 60名・もみじ
第2学級 56名

【対象児童】小学1～6年生

【開級時間】月曜日から金曜日までは、
放課後から18時まで(17時から18時
までは延長保育)

土曜日は、8時から18時まで(17時から
18時まで延長保育)

※日曜日と祝日は除きます。

※17時から18時までの保育を希望さ
れる方については、保護者のお迎えを
条件とします。

【申込書類】地区社会福祉協議会
に設置

【申込方法】郵送または持参

地区社会福祉協議会(〒753-
0816 山口市吉敷佐畑丁目4番
1号 吉敷地域交流センター内)

(平日8時30分～17時15分)

【申込締切】1月16日(火) 必着

【問い合わせ】地区社会福祉協議会

☎083-922-13344

春の七草がゆ

お正月料理で疲れた胃袋を、やさしい七草がゆでいやすませんか。フーフーしながらみんなで暖まりましょう。

【とき】1月6日(土) 10時30分～13時

【場所】地域交流センター 研修室

【申込】不要

【講師】食生活改善推進員

【参加費】無料

【問い合わせ】地域交流センター

☎083-922-3915



12月の予定

9日(土)	クリスマスオーナメントづくり
15日(金)	子育て講座(おやこクリスマス会)
16日(土)	地域づくり協議会運営委員会
21日(木)	ふれあい給食
23日(土・祝)	お餅つきと豚汁大会
25日(月)	YKB会(吉敷交流勉強会)
26日(火)	YKB会(吉敷交流勉強会)
28日(木)	しめなわ飾りづくり

市成人式

【とき】1月7日(日) 13時40分～

【場所】市民会館大ホール

【写真撮影】14時40分(大ホール)

※時間は前後する場合がありますので、お早めにお越しください。

※山口市に住民登録がない方には案内状が届きませんので、参加を希望される場合は、市社会教育課までお問い合わせください。

【申込・問い合わせ】市社会教育課

☎083-934-2865



昨年の様子

1月の予定

6日(土)	春の七草がゆ
7日(日)	市消防出初式 市成人式
8日(月・祝)	子ども会どんどこ焼き
10日(水)	母子相談
14日(日)	市駅伝競走大会
16日(火)	地域づくり協議会運営委員会
18日(木)	ふれあい給食

よしきびと
吉敷人
 今月の

No. 018


みず がみ とおる
水上 透 さん (51)
まつり実行委員

地域行事の陰には必ず水上氏の姿がある。音響、電気、会場設営、はたまた司会までもござれ。濃厚そうな見た目のおり優しい性格だ。

前職は化学分析の研究職。一念発起し、現在は大学院を目指し、日々勉強と筋トレにいそしんでいる。

今まで地域行事を担ってきた世代と若手をつなげる重要な役割も果たし、ふるさとまつりでは、自前の拡声器まで持ち込み、館内展示の責任者として文化系団体を取りしきり、馬車馬のごとく奮闘した。

吉敷地区体育振興会の副会長も歴任。まさに地域の活動を支える陰の立役者といえはこの水上氏といえよう。元吉敷青年会長。

何が彼をここまで地域の行事に駆り立てるのだっ!と思うほど地域への愛情が海よりも深い、根っからの吉敷人。なんせ地域交流センター職員なんかより倉庫の備品に詳しいのだから(笑) (広報委員:松永)

昭和41年、萩市生まれ。良城小、鴻南中、山高、山大卒から化学分析の研究職の道へ。佐畑在住。趣味は筋トレとツーリング。大好物は萩・井上のしそわかめ。卵かけごはんに添えるのがこだわり。

地域交流センター新刊図書案内
 ・おすしのずかん (大森裕子)
 ・テーブルマナーの絵本 (高野紀子)
 ・りんごかもしれない (ヨシタケシンスケ)

今月のぶつくん(移動図書館)
 【とき】12月8日(金)、22日(金)
 【時間】15時20分～16時
 【場所】地域交流センター 駐車場

よしきびと
吉敷人
 今月の

No. 017


我が家のいやし♡いつも天使のような笑顔で家族を包んでくれます。最近はよくおしゃべりもするようになってきました。早く会話がするのが楽しみ☆これからも笑顔いっぱい元気に大きくなってね!

康幸さん、真由美さんの三女。長女、次女の3姉妹。赤田在住。

レポート

お母さん達の人権学習

林先生の熱血子育て講演

10月25日(水)、吉敷幼稚園で「人権学習研修会」が開催されました。やまぐち子育て総合福祉センターの林和子氏を講師に、子どもの気持ちに寄り添う子育てについて熱血講演をされました。



元気なちびっこのオリンピック

おじいちゃんも全力です(笑)

10月31日(火)、「ちびっこの運動会」がつどいの広場「楽楽楽」、母子保健推進員の共催で開催されました。まさに元気なちびっこのオリンピックでした。競技の「ダンボール列車」では、ちびっただけではなく、おじいちゃんも全力でがんばっていましたよ(笑)



秋の良城に素敵なハーモニー

練習の成果を歌声にのせて♪

11月2日(木)、良城小学校で、「校内音楽会」が開催されました。

この日のために一生懸命練習してきた合唱や演奏の素敵なハーモニーは、リニューアルした体育館に、ひととき響いていました。保護者の皆さんも熱視線でしたよ。



秋はやっぱり腹がへる

お芋を掘って満足顔♡

11月4日(土)、つどいの広場「楽楽楽」で、「ららの秋祭り♪」が開催されました。秋の味覚のさつま芋掘りでは、自分の手より大きな芋を一生懸命収穫しました。

収穫したさつま芋を手に、とても満足顔でしたよ。



親睦だけどやっぱり燃える！

中村が全勝優勝！

11月5日(日)、維新公園ちよるる広場で晴天のもと「親睦ソフトボール大会」を開催しました。この大会では5町内会6チームが参戦し、激戦の末、中村町内会が見事優勝。親睦だけどやっぱり熱くなるのがスポーツです。来年も熱くなっていきましょう！



くつきり見せようわが姿

大切なワンちゃんにも反射材☆

11月9日(木)、良城小学校で「交通安全教室(ナイトスクール)」を開催しました。このイベントでは夜間の服装による見え方の違い、車のハイビームや反射材の有効性を検証。反射材をつけたワンちゃんたちが、場を和ませていましたよ。



吉敷地域を花いっぱい

来年9月は「山口ゆめ花博」

11月15日(水)、「秋の花壇講座」を開催しました。多々良造園の吹上笑美氏を講師に、土づくりの方法や花の特性を学びました。吹上氏は、来年9月に開催される「山口ゆめ花博」の「女性造園師の造る庭」に参加されとのこと。今から楽しみです！



3連覇ならず悔しい惜敗

声の大きさは日本一

11月19日(日)、やまぐちリフレックスパークで、「市地区対抗男子9人制バレーボール大会」が開催されました。参加チームで一番声を出し、全力を尽くすも、準決勝で敗退。大会3連覇を逃しました。ただ、チームの雰囲気はナンバーワンでしたよ！





**伝統と文化の香りも豊かに
文化系団体の力作を展示**

秋の祭りの特徴として、地域交流センターの屋内会場では、文化系の定期利用団体が展示や体験コーナーを企画し、伝統や文化をより身近に感じることができ、参加した子どもたちにとっても貴重な体験になりました。



**「吉敷ふるさとまつり」が大盛況
秋だ！文化だ！お祭りだ！**

11月12日（日）、「第42回吉敷ふるさとまつり」を開催しました。

今年も天候に恵まれ、11月であるにもかかわらず、前日準備から汗をかき、地域の皆さんと一丸となって盛り上げた、笑い声の絶えない、にぎやかな祭りになりました。



**老若男女が文化を全身で表現
芸術爆発!! オンステージ♪**

ステージでは、良城小児童や定期利用団体等が、日頃の練習の成果を発揮し、太鼓やダンス、ジャズなどを披露。ダイナミックかつ繊細な演技に、どの発表も拍手喝采でした！多くの方のご協力、ありがとうございました！



**鮎の塩焼き 焼き鳥 カレー...
極上のグルメに悩むやんっ♡**

祭りといえば、やっぱり出店。今年は15店舗の出店が参加者の胃袋をつかんだ、くじ引きやゲームで楽しませてくれました。

めだかすくいやジェットエンジンの実動という変わり種も、大いに会場を盛り上げてくれました。

吉敷の福祉・健康

WELFARE AND HEALTH

中尾地区で活動するふれあい・いきいきサロン「中尾杏の会」をご紹介します。

「中尾杏の会」

中尾杏の会は、中尾3地区合同で平成15年4月に設立しました。活動日は、第4水曜日、中尾公民館で活動しています。

会は10時から始まりますが、10分前には全員集合し、ころげん体操を必ず行います。みんなでウォーミングアップ!! 音楽が流れると、自然と体が動くようですよ♪

楽しく認知症予防

取材に伺った日のサロン活動内容は、講演会で参加者は約20名。

住み慣れた中尾地区で仲間の皆さんと生活して



いくことができる“支えあえる仕組みづくり”について学びました。講師の「90歳以上に向かっていきましょ～」の掛け声に「おお～」と歓声が上がりました。

月1回の出合いを大切に

中尾地区は、広い区域に家が点在しているので、顔を合わせる機会が少なく、サロンに参加する時が顔見知りになるチャンスとのこと。参加した女性は「月1回本当に楽しい。小物づくりや旅行、みんなで自炊することもあるんよ。」とニコニコの笑顔で答えてくれました。



【代表者】 松原 政智(中尾)
【問い合わせ】 ☎921-0377(松原宅)
【開催日】 第4水曜日
【会場】 中尾公民館

ラブリー・フラ吉敷

DATA

【活動日】第1、第3土曜日 9時30分～11時30分

【活動場所】地域交流センター 和室

【会員数】11名

地域交流センター登録団体等を紹介するコーナー「よいきで輝く」。寒い季節になってきたが、地域交流センターは変わらずホットだ。暖を求めて和室に行くと、暖かい元気をたくさんもらうことができる。今回は「ラブリー・フラ吉敷」を紹介しよう。

結成したのは約15年前。踊りが大好きで、フラダンスや社交ダンス、民謡など様々な踊りを経験してきた原田寛子さんは、「踊りの中でもフラダンスが一番好きなの。だって衣装も華やかで、この時間だけ変身できるじゃない！」と少女のように瞳を輝かせる。今年で85歳になるが、この情熱だけは変わらないらしい。

「無理せず楽しく、シニアでもいきいきとできるのが魅力です。」とは指導者の熊野文子さん。ハワイのワイキキで初めてフラダンスに触れ、シニアでもいきいきとフラダンスをやっている姿に感動。帰国後、インストラクターの資格を取得した。

他の皆さんにもフラダンスを始めた理由を聞いてみたが、「熊野先生の美しさに魅了されて」と口をそろえる。「たまたま近所の新鮮市場で見かけた先生のスタイル



いつまでも美しさを保っていきましょう♡

の良さに憧れたの。」とは兼行秀子さんだ。

変わり種の意見として、「年金暮らしの私達には、なんといっても会費が安いのがいい。会費もラブリーなの（笑）」とは村中環さん。ちなみにラブリーな会費は月1,000円だ。

ラブリー・フラは、ふるさとまつりでもダンスを披露することがあるが、現在は来年9月に開催される市福祉大会に向けて練習をしている。「シニアでも明るく元気に、誰でも楽しみながら健康づくりができるのが魅力ですね。」とは代表の隅原陽子さん。

会費も安く、ラブリーな仲間と一緒に楽しんでみてはいかがだろうか。

「草刈隊って、何をやるの？」

草刈隊は、吉敷地区環境づくり推進協議会の中にあります。結成したいきさつは、2年前、吉敷の顔である吉敷川の良城橋河川広場が、いつも草が刈られ綺麗になっていることが話題になり、聞くと、個人のボランティアによる定期的な草刈が行われていることを知ってからです。協議会として、何か協力することはできないかと検討し、有志で草刈に協力するグループを作ったことがはじまりです。活動内容も隊員に負担にならないよう、広場の草刈を主体とし、作業も自由参加で、継続した活動が出来るよう、話し合いで計画を決めて活動しています。

現在、広場の両岸にカンナを少し植えています。今後の活動として、広場の草刈と、良城商工振興会と子ども会の皆さんの協力で引き続き花いっぱいを進めていきます。

年間4～5回の作業ですが、少しの関わりで、いつもキレイな河川広場を見ると、心がいやされます。

現在10名のメンバーですが、もう少し皆さんの力をお貸しください。作業に必要な道具はすべて準備しますので、皆さんのご参加をお待ちしています。

広報委員 山本和秀

【発行・編集】

吉敷地区広報委員会(〒753-0816 山口市吉敷佐畑一丁目4番1号)

☎083-922-3344 吉敷地区地域づくり協議会

☎083-922-0668 吉敷地域交流センター(行政窓口担当)

☎083-922-3915 吉敷地域交流センター(地域担当)

吉敷地区地域づくり協議会 ウェブサイト

<http://www.yoshikibito.com/>

吉敷地区地域づくり協議会

検索